

質問回答

NO.	質問	回答
1	<p>1.業務の目的（仕様書 2. 関連）</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「三陸復興国立公園ステップアッププログラム2030」の参照URLについて <p>目的に「令和8年3月に「三陸復興国立公園ステップアッププログラム2030（以下「三陸SUP」という。）を策定し、計画に掲げた目標の達成に向けて関係者の連携により各種事業を進めている。」とありますが、三陸SUPのWebページを参照しようとしたところリンクが切れているようでした。三陸SUPについて参照できるページがあれば提示して頂けますでしょうか。</p>	<p>「三陸復興国立公園ステップアッププログラム2030」は、次のサイトで公開されています。</p> <p>三陸復興国立公園ステップアッププログラム2030 https://www.env.go.jp/park/content/000390286.pdf https://tohoku.env.go.jp/topics_00048.html</p>
2	<p>2.セーフティーカード及びポスターの制作（仕様書 3.(2) 関連）</p> <ul style="list-style-type: none"> ●制作業務の再委託について <p>セーフティーカード、ポスター、およびチラシに使用するイラスト素材の作成や、実際の印刷工程について、外部の専門事業者へ再委託することは可能でしょうか。</p>	<p>本業務における総合的な企画及び判断並びに業務遂行管理部分については再委託できませんが、ご質問の「セーフティーカード、ポスター、およびチラシに使用するイラスト素材の作成や、実際の印刷工程」については、環境省担当官が審査し承認を受けた場合は再委託も可能です。</p>
3	<ul style="list-style-type: none"> ●文章英訳の確認期間について <p>「文章英訳の環境省担当官への最終確認は、十分な時間を確保し実施すること」とありますが、貴省での標準的な確認期間として、具体的にどの程度の期間（例：2週間程度など）を想定しておけばよろしいでしょうか。</p>	<p>文章英訳の環境省担当官への最終確認においては、最低1週間程度確保してください。</p>
4	<p>3.クマスプレーレンタルシステムの構築（仕様書 3.(3) 関連）</p> <ul style="list-style-type: none"> ●システムの構築手法について <p>クマスプレーのレンタルシステムを構築するにあたり、外部のクラウドサーバーや外部システムを利用することは可能でしょうか。</p>	<p>環境省担当官との調整の結果、次年度以降の実運用に向けて妥当と考えられた場合は可能です。</p> <p>なお、外部のクラウドサーバーや外部システムの利用に際しては、「環境省情報セキュリティポリシー（第11版）」の条件を参照してください。</p> <p>環境省情報セキュリティポリシー（第11版） https://www.env.go.jp/other/gyosei-johoka/sec-policy/full.pdf</p>
5	<ul style="list-style-type: none"> ●実証試験の実施施設数について <p>クマスプレーの実証試験は、仕様書に記載のある7つの実施施設すべてで行うことを想定されていますでしょうか。関係各所との調整結果によっては、一部の施設に絞って実施するといった柔軟な対応も可能でしょうか。</p>	<p>実証試験の効果を見極めるため、仕様書に記載のある7つの実施施設すべてで実行いただきます。但し、次年度以降に想定している実運用にむけての検討においては、その限りではありません。</p>
6	<ul style="list-style-type: none"> ●実証試験期間中の監督体制について <p>実証試験期間中の「円滑な運用に資する監督」について、現地に常駐のスタッフを配置する必要はなく、トラブルや問い合わせの連絡があった際に、電話やメール等で即時対応できる体制が整っていれば要件を満たしますでしょうか。</p>	<p>現地に常駐のスタッフを配置する必要はありません。その他についてはお見込みのとおりです。</p>